身の回りに起きた出来事など 楽しい情報をお寄せください。 ●役場企画財政課(☎611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供し ています。希望する方は企画財政 課へ問い合わせください。



一つ一つ手作りされた見守りじぞう



るため、 半かけて採取した桜の木を一から削 会員の昆等さんを中心に、 学年ごとに1つずつ計5個を寄贈す 非行や犯罪の防止について、意識し たい」と話し、寄贈に感謝しました。 り、色を塗って仕上げました。 の「見守りじぞう」を寄贈しました。 高橋会長は「見守りじぞうを見て、 長岡優人さん(6年)は 同校を含め紫波郡内の9小学校、 先生や親にちゃんと相談し 同協会員が制作。 町内の協 約2カ月 「心配な



民謡ワークショップで楽器を

月26日、町公民館で実施し

民謡ワ

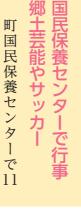
クショップを11

民謡ワークショップ

漆原栄美子さんらが指導

体験する参加者ら

町国民保養センターで 行われた鵜鳥神楽の公演



手が来場し、 が参加しました。チームから 町内と盛岡市から小学生17人 実施。矢巾観光開発が開催し、 教室を屋内ゲートボール場で とつなぎ開催しました。 披露され、 で町民謡保存会の歌や踊りが みました。また、当日は同村 町民が友好都市の文化を楽し 楽の公演が実施され、多くの 環で同村の郷土芸能・鵜鳥神 日は普代村との交流事業の一 オタボー、 ルージャ盛岡を招きサッカー また、 同26日はいわてグ 小野田将人の両選 オンラインで町村 ながらサッカーに 参加者はプロ選

を弾ませました。 れないように頑張った」と声 かった。選手にボー スを出し合ったりできて楽し 稲垣遼稀君(矢巾東小2年) 「シュー トを決めたり、 ルを取ら

岩手県行政書士会と矢巾町との

小野田選手(7番)と サッカーを楽しむ参加者ら

取り組みました。

手と楽しみながらサッカー

取る高橋町長と藤原正明社長

円が寄付されました。【写真・左から】目録を受け

町の子どもたちの教育支援のため、1千万

藤原社長が本町出身の縁で

大和財託・企業版ふるさと納税で寄付



田園ホールでの公演で、 観客席に向けて手を振る紀平さん

感性から解き放つ洗練され 約200人が来場。豊かな 園ホールで行われました。 了しました。 た演奏で、多くの観客を魅

謝を伝えていました。 手を振るなど、来場者へ感 紀平さんは演奏の合間に



※紫波地区地域安全推進協議会

ル出動を見守りました。

不動小へ見守りじぞうを寄贈児童の安全を願って

会(高橋正光会長)と紫波警察署は12

紫波地区少年警察ボランティア協

月9日、不動小へ木を彫った手作り

話題のピアニストが来町紀平凱成さん公演

症のピアニスト・紀平凱成られ注目されている、自閉

各種メディアに取り上げ

さんの公演が11月20日、田

式も行われ、参加者がパト 関口に設置され、1 末年始地域安全運動の出発 で点灯されます。同日は年 で行われました。3千球の モニーが12月1日、矢幅駅 の街灯り2022」のセレ イルミネーションが町の玄 「光のページェント

## パトロール車を見送る参加者ら

月末ま

### イルミネーションが飾られた矢幅駅で

# 光のページェント地域の安全・安心願い

# 行政手続きに関する連携 県行政書士会と協定を締結

書を持つ岡田秀治会長と高橋町長 手続きについて連携します。【写真・左から】協定 成年後見制度に関することなど、各種行政



楽しかった。踊りが一番面 ました。町内児童10人が参

協定締結・

寄付の受付状況を紹介

<u>12</u>

月

白い」と話しました。

(5)は「初めてだったけど

参加した谷口志茉ちゃ

民謡の面白さや奥深さなど

を学びました。

加。町民謡保存会の漆原栄

美子さんら会員4人から、

安心